

白甕社創立 100 年記念 致道博物館企画展

ART de Shonai

庄内の美術

— 庄内の風土が育んだ美の感性
ひと筆の重み、地方美術の行方 —

2024.8.23 fri — 9.16 mon 9:00-17:00

会期中無休

 致道博物館
CHIDO MUSEUM

〒997-0036 山形県鶴岡市家中新町10-18 ☎0235-22-1199 料金：一般1,000円、高大生400円、小中生300円(常設展示料金含む)
主催：公益財団法人致道博物館 共催：山形県・(公財)山形県生涯学習文化財団・鶴岡市教育委員会

ONUHI HAKUDO

HOSHIKAWA KIYO



星川輝洋「青衣夫人図」



であう

IINUSHI TEISUKE



地主悌助「自画像」

ART de Shonai

白麴社創立100年記念
致道博物館企画展

2024.8.23 fri - 9.16 mon

庄内の風土が魅せる
珠玉の一画

みがく



KAWAMURA CHIHO



川村智保「牡丹図」



小貫博堂「牡丹図」

MASHIMA HOKKO



真嶋北光「鱈図」個人蔵

ABE EISAKU



安倍栄作「聖夜のミラノ大寺」

SAITO MOTOMU



齋藤求「丘陵」

IMAI SHIGESABURO



今井繁三郎「かける」

FUSE SHINTARO



布施信太郎「水浴D」

KAGAYAMA KOTARO



加賀山綱太郎「土用干し」

庄内の美術

厳しくも温かな自然風土から生まれ出で、脈々と繋がれてきた庄内人が有する美の感性を紹介する新シリーズの企画展。

白麴社は、大正13年(1924)に設立された庄内を代表する美術団体です。当時の庄内地域では珍しかった洋画運動による地方文化の発展を目指し、学生たちが中心となって発足しました。

爾来、弛みない努力で地域文化の中核を担っています。

本展では、当館と関わりの深い物故作家の作品を中心にとりあげ、近代以降の庄内画壇の遷移を展覧します。

MITSUI SOICHI



三井徳一「鱈」

かわる



ITO KIKUI



伊藤喜久井「いろり火」

SHIRAHATA SUSUMU



白幡進「桜」

YAMAMOTO IINSAKU



山本基作「ケン玉」

MITSUI EIICHI



三井永一「塔の周辺」

ISHIGURI CHOZABURO



石栗長三郎「少年」

KIMURA GISABURO



木村儀三郎「忘れられた粟山子」

たどる



特別講座(主講)

9/7(土) 14時~15時 ☎ 0235-22-1199
申込先着40人 ✉ reserve@chido.jp

「山形の美術 ~絵画を中心に~」
講師: 岡部信幸氏(山形美術館副館長)

ギャラリートーク

8/31(土) 14時~15時
学芸員の展示解説
申込不要

関連の展覧会のお知らせ

◆白麴社美術展 創立100周年記念
(2024年8月28日~9月8日/月曜休館)
会場: 鶴岡アートフォーラム
※酒田展(2024年9月9日~9月15日/一部巡回)
会場: 酒田市総合文化センター



致道博物館
CHIDO MUSEUM



- JR鶴岡駅より
バス10分
「致道博物館前」
下車徒歩2分
- 山形自動車道
鶴岡I.C.より
車で5分
- 庄内空港より
車で20分

◆大宝館【鶴岡ゆかりの人物資料展示施設】
企画展示(~2025年3月25日/水曜休館)
「庄内美術の粋~白麴社100年の歩み~」